となる情報

|十| 権利管理情報 第十七条第一項に規定 状況の把握、著作物等の利用の許諾に係る事 され、又は送信されるもの(著作物等の利用係る音若しくは影像とともに記録媒体に記録 実演、レコード又は放送若しくは有線放送に するもののうち、電磁的方法により著作物、 報であつて、イから八までのいずれかに該当 号において「著作権等」という。)に関する情 九条第一項から第四項までの権利(以下この する著作者人格権若しくは著作権又は第八十 によるものに限る。)に用いられていないもの 務処理その他の著作権等の管理 (電子計算機 除く。)をいう。 2

令で定める事項を特定する情報 著作物等、著作権等を有する者その他政

法及び条件に関する情報 に掲げる事項を特定することができること 他の情報と照合することによりイ又はロ 著作物等の利用を許諾する場合の利用方

又は「上映」には、」を「及び」に、、口述又は上 映」を「又は口述」に改める。 第二条第七項中、を含み、「上演」、「演奏」、「口述」

の三」に改める。 二」を「、第二十六条の二第一項又は第二十六条 第三条第一項及び第二項中「又は第二十六条の

官

くは口述」に改める。 信、口述若しくは上映」を「上映、公衆送信若し 第三項中「若しくは第二十六条」を削り、公衆送 若しくは上映」を「若しくは展示」に改め、同条 に改め、演奏」の下に「、上映」を加え、、展示 第四条第一項中「第二十六条」を「第二十五条」 場合」に改め、同項に次の各号を加える。 を用いて複製するとき」を「ときは、次に掲げる 又は主要な部分が自動化されている機器をいう。)

第二十二条の次に次の一条を加える

第二十二条の二 著作者は、その著作物を公に上 第二十六条の見出中「上映権及び」を削り、 映する権利を専有する。 同

条中「公に上映し、又は」を削る。

六条の次に次の一条を加える。 第二十六条の二を第二十六条の三とし、 第 Ŧ

第二十六条の二 製されている著作物にあつては、当該映画の著 の原作品又は複製物(映画の著作物において複 著作物を除く。 以下この条において同じ。)をそ 作物の複製物を除く。以下この条において同 (譲渡権) 著作者は、その著作物(映画の

ಶ್ಠ じ。)の譲渡により公衆に提供する権利を専有す

る場合には、適用しない。 次の各号のいずれかに該当するものの譲渡によ 前項の規定は、著作物の原作品又は複製物で

原作品又は複製物 諾を得た者により公衆に譲渡された著作物の 前項に規定する権利を有する者又はその許

る許可を受けて公衆に譲渡された著作物の複 年法律第八十六号) 第五条第一項の規定によ う著作権法の特例に関する法律(昭和三十一 定による裁定又は万国著作権条約の実施に伴 第六十七条第一項若しくは第六十九条の規

三 前項に規定する権利を有する者又はその承 れた著作物の原作品又は複製物 諾を得た者により特定かつ少数の者に譲渡さ

器(複製の機能を有し、これに関する装置の全部 することを目的として設置されている自動複製機 四 第三十条第一項中「場合には、公衆の使用に供 された著作物の原作品又は複製物 する者若しくはその承諾を得た者により譲渡 又は同項に規定する権利に相当する権利を有 する権利に相当する権利を害することなく、 この法律の施行地外において、前項に規定

動化されている機器をいう。)を用いて複製す これに関する装置の全部又は主要な部分が自 されている自動複製機器(複製の機能を有し、 公衆の使用に供することを目的として設置

二 技術的保護手段の回避 (技術的保護手段に り、又はその結果に障害が生じないようにな 及び第二号において同じ。)により可能とな うにすることをいう。第百二十条の二第一号 を可能とし、又は当該技術的保護手段によつ 当該技術的保護手段によつて防止される行為 る除去又は改変を除く。)を行うことにより、 は送信の方式の変換に伴う技術的な制約によ 用いられている信号の除去又は改変 (記録又 て抑止される行為の結果に障害を生じないよ つた複製を、その事実を知りながら行う場合

を「上映又は口述」に改める。 を「上映し、又は口述する」に「口述又は上映」 第三十八条第一項中「口述し、又は上映する」

はその複製物の譲渡により公衆に提供する」に改 製する」を「複製し、又はその複製物を販売する」 め、同条第四号中「もつぱら」を「専ら」に、「複 改め、同条第二号中「複製する」を「複製し、又 又はその増製物の譲渡により公衆に提供する」に に改める。 第四十六条第一号中「増製する」を「増製し、

(複製権の制限により作成された複製物の譲 第四十七条の二の次に次の一条を加える。

第四十七条の三の第三十一条第一号、第三十二条、渡) 定める目的以外の目的のために公衆に譲渡する 物を除く。)を、第三十一条第一号、第三十五条、 を受けて作成された複製物(第三十一条第一号) 場合は、この限りでない。 第四十一条、第四十二条又は第四十二条の二に 定に係る場合にあつては、映画の著作物の複製 十一条第一号、第三十五条又は第四十二条の規 適用を受けて作成された著作物の複製物(第三 だし、第三十一条第一号、第三十五条、第四十 の譲渡により公衆に提供することができる。た を含む。以下この条において同じ。) を除く。 著作物にあつては、当該映画の著作物の複製物 複製物 (映画の著作物において複製されている の規定に係る場合にあつては、映画の著作物の 第三十五条、第三十六条第一項又は第四十二条 ることができる著作物は、これらの規定の適用 第四十六条又は第四十七条の規定により複製す 項、第四十一条、第四十二条、第四十二条の二、 三十九条第一項、第四十条第一項若しくは第二 る場合を含む。)、第三十四条第一項、第三十五 第三十三条第一項 (同条第四項において準用す 条、第四十二条又は第四十二条の二の規定の 第三十六条第一項、第三十七条第一項、 2

る公衆への提供」を加える。 議が」に改め、当該録音」の下に「又は譲渡によ 公衆への提供の」に、「その協議が」を「、その協 加え、同条中「録音の」を「録音又は譲渡による 第六十九条の見出し中「録音」の下に「等」を

第八十五条を次のように改める。

第八十五条

の三第一項」に「第九十五条の二第三項」を「第 項」を「、第九十五条の二第一項及び第九十五条 第八十九条第一項中「及び第九十五条の二第一

第九十七条の次に次の一条を加える

める。 第一項及び第九十七条の三第一項」に「第九十七 び第九十七条の二第一項」を「、第九十七条の二 九十五条の三第三項」に改め、同条第二項中「及 条の二第三項」を「第九十七条の三第三項」に改

「前条第四項」を「第九十五条第四項」に改め、 九十五条第四項」に「第九十五条の二第三項」を 三とする。 項」に改め、第四章第二節中同条を第九十五条の 「第九十五条の三第三項」に改め、同条第五項中 同条第六項中「前条第六項」を「第九十五条第六 第九十五条の二第四項中「前条第四項」を「第

第九十五条の次に次の一条を加える。

(譲渡権)

第九十五条の二 実演家は、その実演をその録音 物又は録画物の譲渡により公衆に提供する権利 を専有する。

適用しない。 前項の規定は、次に掲げる実演については、

第九十一条第一項に規定する権利を有する

| 第九十一条第二項の実演で同項の録音物以 者の許諾を得て録画されている実演

3 のの譲渡による場合には、適用しない。 又は録画物で次の各号のいずれかに該当するも のを除く。以下この条において同じ。)の録音物 第一項の規定は、実演 (前項各号に掲げるも 外の物に録音され、又は録画されているもの

許諾を得た者により公衆に譲渡された実演の 第一項に規定する権利を有する者又はその

された実演の録音物又は録画物 承諾を得た者により特定かつ少数の者に譲渡 第一項に規定する権利を有する者又はその

定する権利に相当する権利を害することな三 この法律の施行地外において、第一項に規 を有する者若しくはその承諾を得た者により 譲渡された実演の録音物又は録画物 く、又は同項に規定する権利に相当する権利

九十七条第三項」に改め、同条第五項中「前条第 七条の三とする。 七条第三項」に改め、第四章第三節中同条を第九 二第四項後段」を「第九十五条の三第四項後段」 三項」を「第九十七条第三項」に、第九十五条の に改め、同条第六項中「前条第三項」を「第九十 第九十七条の二第四項中「前条第三項」を「第